

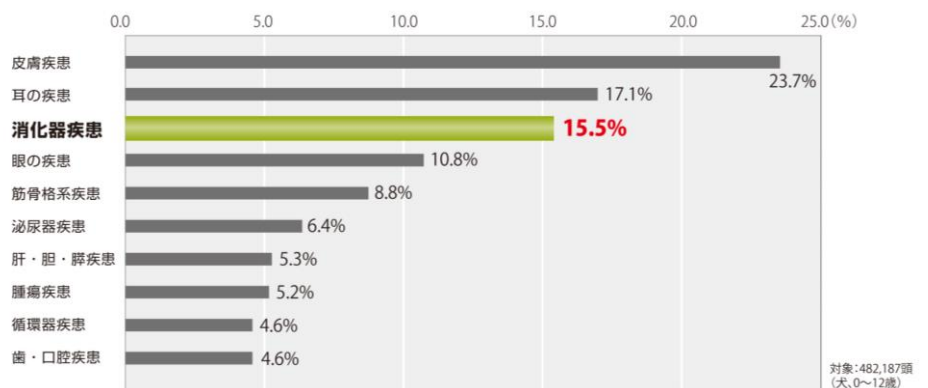
**“国産”療法食「JPスタイル ダイエット」ブランドより新発売
犬用の消化器疾患対応療法食「ダイジェストエイド」
猫用の腎臓病対応療法食「キドニーキープ ウェットタイプ」**

日清製粉グループの日清ペットフード株式会社（社長：酒井 秀夫）は、全国の動物病院を通じて販売している“国産”療法食「JPスタイル ダイエット」ブランドより、犬用の消化器疾患対応療法食「ダイジェストエイド」、および猫用の腎臓病対応療法食「キドニーキープ ウェットタイプ」を本年11月5日（月）から新発売します。

「低脂肪設計」かつ「食物アレルギーに配慮」した療法食

「家庭どうぶつ白書2017」によると、保険金支払いを受ける犬の割合において「消化器疾患」はさまざまな疾患の中で3番目に多い15.5%となっており、飼い主にとって大きな課題のひとつとなっています。消化器疾患の犬には下痢や軟便の症状に応じて「低アレルギー食」や「低脂肪食」などの療法食が与えられますが、既存の療法食ではいずれかしか選択できないのが現状です。

「ダイジェストエイド」は、そのような現状を踏まえ、**低脂肪設計かつ食物アレルギーに配慮**した新しい療法食です。本製品でどちらのニーズも満たしているため、幅広い消化器疾患に対応します。



▲犬の疾患（大分類単位）の請求割合※
アニコム「家庭どうぶつ白書2017」データを元に日清ペットフード編集
※請求割合＝保険金支払いのあったどうぶつの数／保険に契約しているどうぶつの数

犬用消化器疾患対応療法食「ダイジェストエイド」

【製品名】 JPスタイル ダイエット
犬用消化器疾患対応療法食 ダイジェストエイド

【内容量：希望小売価格（税抜き）】

- ・ 1kg（ジッパー付き） [2,380円]
- ・ 3kg（1.5kg×ジッパー付き2分包） [5,286円]

【製品特長】

- ①**低脂肪**の配合設計
※JPスタイルの成犬用フード（ドライタイプ）と比較し、乾物あたりの脂質を約5割低減
- ②牛肉・乳・小麦・卵・鶏肉・羊肉の**6原料不使用**
※製造工程における上記6原料の微量な混入にまで配慮
- ③**ジッパー付きの分包タイプ**で、使いやすさに配慮（3kgのみ）



■ 食べやすいペースト状でお客様の要望にお応えします



▲食べやすさが人気のペースト状

2013年10月に発売した「JPスタイル ダイエティクス 猫用腎臓病対応療法食 キドニーキープ（ドライタイプ）」は、高い嗜好性により好評をいただいています。

今般、日頃よりお客様からご要望をいただいているウェットタイプを新たに発売し、腎臓病の猫に対して**新たな選択肢**を提供します。

■ 猫用腎臓病対応療法食「キドニーキープ ウェットタイプ」



【製品名】 JPスタイル ダイエティクス 猫用腎臓病対応療法食
キドニーキープ ウェットタイプ

【内容量：希望小売価格（税抜き）】

30g [150円]

【製品特長】

①たんぱく質・リン・ナトリウムを調整

※乾物換算で腎臓病対応フードの推奨範囲を満たしているため、
腎臓病の初期から給与できます

②簡単・便利な**レトルトパウチ**の**食べきり30g**サイズで、
与えやすさに配慮

■ “国産” 療法食「JPスタイル ダイエティクス」ブランドについて

「JPスタイル ダイエティクス」ブランドは、国内で発生件数が多い疾病に着目し、大学との共同研究や動物医療機関での臨床試験などを経て、厳格な品質管理体制のもと製造した“国産”の療法食です。2013年3月のブランド立ち上げ以降、多くの獣医師様にご支持いただき、全国の動物病院で取り扱われています。



（「JPスタイル ダイエティクス」WEBサイト：<http://jp-diagnostics.jp/>）

《製品に関する一般の方々のお問合せ先》
日清ペットフード株式会社
お客様相談室
東京都千代田区神田錦町1-25
電話：0120-22-1124

《報道関係者の方々のお問合せ先》
株式会社日清製粉グループ本社
総務本部 広報部 担当：関・白石
電話：03-5282-6650
メール：mailbox@mail.nisshin.com